

日本体育測定評価学会 2023 年度 第 1 回理事会 議事録

日時：2023 年 5 月 27 日（土曜日） 13:00～15:12

場所：Zoom による Web 会議（各自のオフィス等）

出席者：村瀬（会長）、宮口、長澤、武藤（副会長）、山次（理事長）、中谷（副理事長）、太田（監事）、石原、大藏、春日、川端、久保田、國土、鈴木、高橋、中田_征、中田_由、野口、萩原、林、松田、山田、涌井（理事）

書面出席者：佐藤_進（副理事長）、佐藤_敏（監事）、小林、北林、坂井、村山

<定足数の確認>

会に先立ち、議長（山次理事長）より、2009 年度から連続 7 期にわたって理事を務められた東海大学の萩裕美子先生が 4 月 19 日にご逝去されたことが報告され、萩先生のご冥福をお祈りし、黙とうがささげられた。議長が出席者と書面出席者による委任状の合計が定足数を満たしていることを報告し、開会を宣言した。

<会長挨拶>

村瀬会長より挨拶があった。

<議事録署名人の選出>

議長が議事録署名人に鈴木理事と高橋理事を指名したい旨を発言し、一同に承認された。

議 題：

I. 協議事項

1. 2022 年度会計決算報告書(案)について、涌井庶務委員長より、資料 A-1, 2 に基づき説明がなされた。太田監事より会計書類を監査した結果、適正に処理されていることを確認したとの報告があった。審議の結果、原案が承認された。
2. 日本体育測定評価学会第 22 回大会収支報告書(案)について、鈴木学会大会副委員長より、資料 A-3 に基づき説明がなされた。審議の結果、原案が承認された。
3. 2024 年度以降の機関誌冊子体の販売について、中田_由編集委員長より、資料 B-1 に基づき説明がなされた。機関誌冊子体の有償販売の希望調査については学会大会の案内ハガキとメーリングリストで行い、また、購入希望部数が在庫を超えた場合の対応については追加費用などを勝美印刷に確認し、対応案を次回の理事会にて提示することとなった。
4. 機関誌掲載広告募集について、中田_由編集委員長より、資料 B-1 に基づき説明がなされた。審議の結果、機関誌掲載広告募集を早めること、電子媒体に完全移行するまでは機関誌冊子体に企業広告を掲載する旨提案がなされ、了承された。
5. 「体育測定評価研究(Human Performance Measurement)」について、中田_由編集委員長より、資料 B-1 に基づき説明がなされた。第 23 巻から英文機関誌と和文機関誌が一本化されることによる変更点を確認された。一本化によって必要な投稿規定の修正や学会 HP の修正点は、編集委員会とホームページ管理委員会で検討していくこととなった。総ページ数が奇数ページの場合に偶数ページ分に切り上げて論文掲載料を請求している点について、協議

の結果、一本化以降は偶数ページ分に切り上げての請求はしないことが了承された。英文機関誌の掲載にのみ請求されているページ編集費について、協議の結果、一本化以降は請求しないことが了承された。英文機関誌掲載論文を和文機関誌に再掲載する場合の再掲載料について、一本化以降は再掲載の制度をなくすことが提案され、協議の結果、了承された。また、和文投稿論文を英文機関誌に翻訳掲載する制度を廃止する提案がなされ、協議の結果、了承された。また、別刷料金や翻訳料金が現在でも変更がないかを編集委員会から勝美印刷などに確認することで了承された。

6. 日本体育測定評価学会第 23 回大会(案)について、中谷学会大会委員長より、資料 C-1 に基づき、説明がなされた。大会事務局担当予定の野口理事(福井工業大学)から平日に開催したい旨の説明があり、審議の結果、福井工業大学福井キャンパスにおいて 2024 年 2 月 29 日(木)の 1 日開催とする原案が承認された。
7. 2023 年度研究助成申請書の審査結果(案)について、松田研究推進・研究助成委員長より、資料 D-1, 2, 3 に基づき説明がなされた。今年度は 2 件の申請があり、審査の結果 1 件(149,000 円)を採択したい旨の提案がなされ、審議の結果、原案が承認された。
8. 体育、スポーツを学ぶ学生間交流の開催について、春日将来検討委員長より、資料 E-1 に基づき説明がなされた。審議の結果、将来検討委員会で開催要項を作成し、その内容を検討の上、進めていくことが了承された。
9. 賛助会員について、山次理事長より、資料 F-1 に基づき説明がなされた。審議の結果、賛助会員の特典を再度検討することで原案が承認された。
10. その他
 - 1) 機関誌投稿論文の査読者の選定について、中田_田編集委員長より、査読者の選定に活用するため、編集委員会で Google フォームやメーリングリストを利用して査読候補者の情報資料を作成したいとの提案がなされ、了承された。
 - 2) 中田_田編集委員長より、故 萩裕美子先生への追悼文を作成し、広く会員の方に読んで頂ける場を提供してはいかかとの提案がなされた。協議の結果、追悼文の構成を太田監事に担当いただき、学会 HP に掲載することが了承された。

II. 報告事項

1. 学会事務局報告〔資料 E〕

山次理事長より、資料 E に基づき、会員動向(5 月 1 日現在の会員数: 正会員 252 名・名誉会員 10 名)について、本務校への兼業届について、日本体育・スポーツ・健康学会への 2022 年度の活動報告・会計報告の提出について、会誌の発送(国立国会図書館)についての報告があった。

2. 各委員会報告

- 1) 庶務委員会(報告なし)
- 2) 編集委員会

中田_田委員長より、B-1 に基づき、新編集委員会、論文審査状況、オンラインジャーナルア

クセス件数，和文機関誌の発行，第 22 回大会「優秀発表」選考について，学会機関誌 Web 公開作業，投稿規定の改定についての報告があった。

3) 学会大会委員会

中谷委員長より，資料 C-1 に基づき，日本体育測定評価学会第 22 回大会・第 5 回身体科学研究会合同学会について，日本体育・スポーツ・健康学会第 73 回大会についての報告があった。大蔵副委員長より，第 73 回大会のキーノートレクチャーの内容についての説明があった。

4) 研究推進・研究助成委員会

松田委員長より，資料 D-1 に基づき，2021 年度研究助成採択者の報告義務についての報告があった。

5) 渉外委員会(報告なし)

6) ホームページ管理委員会(報告なし)

7) 将来検討委員会(報告なし)

8) 倫理委員会(報告なし)

9) 選挙管理委員会(報告なし)

3. その他

1) 山次理事長より，2023 年度日本体育スポーツ健康科学学術連合の総会(6 月 17 日)に山次理事長が出席すること，2024 年度から 2026 年度の当連合の役員選挙に先立ち代表候補者と副代表候補者の推薦を依頼されているため，調整の上，推薦するとの報告があった。

2) 涌井理事より，次期役員選挙に向けて学会役員選出に関する内規の確認が必要であるとの報告があった。

3) 中田理事より，学会大会抄録の学会誌掲載の有無についての確認があり，今後は学会 HP に掲載することが了承された。

[事前送付資料]

資料 A-1 2022 年度日本体育測定評価学会会計報告

資料 A-2 2022 年度日本体育測定評価学会会計決算報告書

資料 A-3 日本体育測定評価学会第 22 回大会収支報告書

資料 B-1 編集委員会資料

資料 C-1 学会大会委員会資料

資料 D-1 研究推進・助成委員会資料〔研究助成(審査)に係わる協議事項など〕

資料 D-2 2023 年度 研究助成審査結果一覧表

資料 D-3 2023 年度 研究助成各審査員のコメント

資料 E-1 将来検討委員会資料

資料 F-1 理事長資料

資料 G-1 事務局資料

[当日配布資料]

2023 年度第 1 回理事会議題一覧

資料 A-2 署名・捺印入りの正式資料

以上で、議事を終了し、以って散会とした。

この議事録が適正に作成されていることを認めます。

議事録承認 2023 年 月 日

議事録署名人 鈴木 宏哉 印

議事録署名人 高橋 信二 印

議 長 山次 俊介 印

以上

[※平成 25 年度第 1 回理事会議事録から、学会ホームページ公表用議事録には議事録署名人および議長の直筆署名と印は示さず、署名捺印された書類は学会事務局で保管することになりました。]